水文・水資源学会　東日本大震災特別セッション

東日本大震災に対応して 水文・水資源学会は何をすべきか

日　時　2011年8月30日(火) 13:30～15:00

場　所　宇治おうばくプラザ内 きはだホール
京都府宇治市五ヶ庄　京都大学宇治キャンパス

一般の方は、http://gwd.dpri.kyoto-u.ac.jp/jshwr2011/ から参加申し込みをして下さい。参加は無料です。

主催：東日本大震災対応特別小委員会（委員長：椎葉充晴、京都大学）http://dbx.cr.chiba-u.jp/JSHWR/
司会：深見　和彦　（土木研究所ICHARM）

1　水文・水資源学会　研究グループ活動報告(第１報)

1)　地震によるアースフィルダムの被害諸特性と今後の影響に関する調査
福島大学准教授　川越　清樹

2)　東日本大震災対応地下水調査研究
広島大学教授　開發　一郎

3)　水循環・水利用プロセスに伴う放射性物質移動の追跡と影響評価
筑波大学教授　恩田　裕一、発表：京都大学准教授　山敷　庸亮

2　特別講演　放射性物質の流域内循環の基礎知識と調査法

筑波大学教授　恩田　裕一

3　総合討論　水文・水資源学会は何をすべきか